



ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

北海道白老町に 2020 OPEN!



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY



令和 2 年 9 月 2 5 日
北海道大学
北海道開発局

広域複合災害と北海道開発分野に関する連携を更に強化！

～北大広域複合災害研究センターとの連携協力に関する協定を締結～

この度、北海道開発局では、北海道大学広域複合災害研究センターと広域複合災害及び北海道開発分野において、更なる連携強化を図るため、連携協力に関する協定を締結することとなりました。

つきましては、この協定に当たり、以下のとおり締結式を行ないますので、お知らせします。

<締結式の概要>

- 協定の名称 : 国立大学法人北海道大学広域複合災害研究センターと国土交通省北海道開発局との連携協力に関する協定
- 日時 : 令和2年10月2日(金) 14:00～(30分程度)(受付:13:45～)
- 場所 : 北海道大学事務局 2号館2階大会議室(札幌市北区北8条西5丁目)
- 調印者 : 国立大学法人北海道大学広域複合災害研究センター長 山田 孝
国土交通省北海道開発局長 倉内 公嘉
- 締結式次第 : 協定書の概要説明、代表者挨拶、協定書の締結・交換
- 取材 : 取材を希望される報道関係者の方は、**別添申込書**により、FAXにて10月1日(木)16:00までにお申し込み願います。

なお、式終了後、質疑応答の取材時間を設ける予定です。

また、取材に当たっては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用、咳エチケット、手指の消毒や手洗いにご協力をお願いいたします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話(代表)011-709-2311(内線5477)
開発監理部 開発調整課 開発企画官 内山 裕三
開発監理部 開発調整課 上席開発計画専門官 齊藤 英生
北海道大学広域複合災害研究センター 電話 011-706-3882
准教授 厚井 高志

国土交通省北海道開発局開発調整課 宛て (FAX 011-709-9215)

申 込 書 (報道関係者)

「連携協力に関する協定締結式」の傍聴・取材を希望する場合は、本様式により、上記宛先までFAXでお申込みください。

申込締切は、10月1日(木) 16:00です。

■会社名及び部署名
■傍聴・取材者 役職・氏名 (全員の役職・氏名を記載願います)
① (代表者) _____
② _____
③ _____
④ _____
■テレビカメラ持込みの有無 (該当するものに○をつけてください)
有 ・ 無
■連絡先 (代表者の連絡先)

※ご記入いただいた個人情報については、本件に関する連絡以外では使用いたしません。

国立大学法人北海道大学広域複合災害研究センターと国土交通省北海道開発局との連携協力に関する協定

国立大学法人北海道大学
広域複合災害研究センター

連携協力協定

国土交通省北海道開発局

- ◆広域複合災害の事前(予防・予測)、発生時(緊急時対応)、事後(復旧・復興対応)を一貫したアウトリーチにも重点をおいて研究を行う「研究開発」
- ◆大学院共通授業科目の実施, 防災に係る研究者の人材育成, 社会人(防災担当者)の再教育などの「防災教育」
- ◆平常時の防災知識の普及, 緊急時の専門的な助言などの「社会貢献」 等

- ◆自然災害に強い21世紀型の社会を創世するための国土計画, 減災対策, 産業配置構造などの面から強靱化社会創生に関する研究・人材育成 等

- ①研究集会、講義等への参画
- ②研究プロジェクトへの参画
- ③教育・研究上の情報交換

緊密な連携・協力の推進

- ①北海道開発に係る施策・事業に対する助言
- ②災害対応に関する助言
- ③教育・研究上の情報交換

- ◆北海道総合開発計画を推進するための北海道開発事業の実施
- ◆北海道開発局所管施設の維持・管理
- ◆積雪寒冷地特有の諸課題に対応するための新技術、新工法の開発
- ◆安全な地域を実現していくための防災・減災対策の推進
- ◆自然災害に対応した各種復旧等の対応 等

- ◆北海道開発に係る、より効果的・効率的な施策・事業の推進
- ◆大規模自然災害発生時における、より迅速かつ適切な対応の実施 等

【目的】

- ◆広域複合災害・北海道開発分野における研究・技術開発、人材育成の推進